

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ステゴビル

Allium inutile

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ステゴビル. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Allium inutile* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan.*

ステゴビル

*Allium inutile***カテゴリー判定結果** 絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 基準 D

推定開花株数が 1000 個体未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

根出葉は長さ約 30 cm で扁平な線形。花茎は高さ 15-30 cm で、9-10 月、数個の花が散形状につく。花被片は白色か短紫色を帯び、線状披針形で長さ 7-8 mm。

【生活史】

多年草。

【生育環境】

原野に生育する。

【分布域】

本州（宮城県～広島県）、四国（香川県）に分布。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では 10 メッシュで計数千個体の現存が推定されたが、個体数を過大に推定していると考えられる。基準 D により VU とした。

現地調査の集計結果 2018 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
0	4	2	3	1	0	10	0	2

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1 番目	2 番目	3 番目
要因 人の踏みつけ	管理放棄	自然遷移
件数 4	4	4

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第4次 2019:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第4次 2018:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第4次 2017:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第4次 2015:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第4次:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第3次:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第2次:	ステゴビル	<i>Caloscordum inutile</i>	VU
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

宮城県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 茨城県[絶滅危惧ⅠA類] 栃木県[絶滅危惧Ⅰ類(Aランク)] 群馬県[絶滅(EX)] 埼玉県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 東京都(本土部)[本土部：絶滅危惧ⅠB類(EN)] 東京都(西多摩)[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 福井県[県域絶滅危惧Ⅰ類] 岐阜県[絶滅危惧Ⅰ類] 静岡県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 愛知県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 三重県[CR] 滋賀県[絶滅危惧種] 京都府[絶滅寸前種] 兵庫県[Aランク] 岡山県[絶滅危惧Ⅱ類] 広島県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 香川県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015．改訂新版日本の野生植物 1．391pp., 272pls. 平凡社，東京．

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Allium inutile has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Allium inutile* is listed as VU under criteria D.

D. Population size estimated to number fewer than 1,000 mature individuals.

Threat types:	Human trampling, Abandonment of management, Natural succession
Law designation status for conservation	—

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月